



グローバルエコノミー

令和7年5月26日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

世界経済は統一と次世代への転換を有し、世界の金融資本はそれら新しい未来への投資において、グローバル経済の統一を行うものである。

これらグローバル経済の統一は今日その先端産業と金融資本において存在するものである。これらはエリートたちの新しい世界という理想を抱き、その世界を舞台に、その新しい現実の創出を得るものである。

これらが世界の垂涎であり、若い学生が夢見るキャリアなのである。

これらは自由経済という現実が与えるその競争と勝利という現実なのである。

これら進歩性は競争の結果である。歴史において勝者が未来を与えることは、唯一の現実なのである。

経済という現実において、競争が向上を与えるものであり、これが自由経済システムの真実なのである。

また資本という現実が経済のライフラインであり、資本主義は、それを肯定するものなのである。

今日の技術革新は、宇宙への拡大とともに自由経済が新しい世界と未来を実現を行うという奇妙な現実を形成するものである。

本来これらは政治が行うものであるが、自由主義という一つの正義が与える現実には経済という自由がそれを行うているのである。

これらは自由主義という正義が直面する競争と進歩という永遠の現実への矛盾なのである。競争は生存を基盤として拡大する対立と争いであり、共生と調和という平和と理想という樂園の思想は、競争と対立という現実に対峙するとき、その相違を得るのである。